

in福岡

第26回女性経営者全国交流会実行委員長
山田 秀樹 福岡同友会 副代表理事 日本ビルケア(株) 代表取締役
中原 亜希子 福岡同友会 女性部委員会委員長 (株)プロデュース 代表取締役

第26回女全交は福岡同友会の創立60周年記念行事として北九州市小倉で開催します。「北九州」と聞くと「工業都市」を連想される方も多いかもしれませんが。実は国家戦略プロジェクトの「環境未来都市」に選定され、地球温暖化などの環境問題に加え、人口減少などの社会的な課題や未来環境に、いち早く取り組んでいる都市なのです。

昨今の激変する経営環境のなか、企業経営の先行きに危機感を抱かれている方も多いのではないかと思います。実行委員会では、社会の主役は私たち中小企業であるという視点から「誰一人取り残さない」「共に育み共に成長する」「自社や地域をそして社会を守り発展させる」。このために何が必要かを問う交流会にしたいと考えました。

性別に関係なく多くの会員に参加いただき、男女共同参画への理解と実践をめざすことに力を入れて企画を進めています。

今回の私たちの目的は労見解に基づいた男女共同参画の経営姿勢を学ぶことにあります。アジアの玄関口福岡で、これからの、ごご当り前となるD&Iを見つめましょう。

北九州で「まっとおよ〜！」

オプションツアー(主催:福岡同友会)

A コース 地元大学生と行く!
古くて新しい街 門司港 街歩き!!

観光地として有名なレトロ地区、『海賊と呼ばれた男』で有名な出光美術館、船員たちが暮らした昔ながらの商店街の3つの門司港をご覧ください。

[定員]30名(最小履行人数20名)
 [旅行代金]9,000円(昼食、入場料、ガイド付き)

日程
 12:15 リーガロイヤルホテル小倉出発 → 旧三井倶楽部にて会席昼食 → 門司港栄町商店街で店主と交流 → 出光美術館・資料館見学 → 門司港レトロ地区散策 → 17:30頃 小倉駅到着(予定) ※歩きやすい服装でご参加ください。

B コース いましか見られない
太宰府天満宮本殿(浮かぶ森)ほか散策

太宰府天満宮本殿の大改修に伴い、今しか見られない仮殿「浮かぶ森」を見学します。古代から現在、そしてこれからも続く歴史を体感する太宰府の歴史旅へお連れします。

[定員]30名(最小履行人数20名)
 [旅行代金]9,000円(昼食、入場料、ガイド付き)

日程
 12:30 リーガロイヤルホテル小倉出発 → バス移動にて昼食(豪華お弁当) → 太宰府天満宮 浮かぶ森～参道 ※希望者稲荷神社見学 → 観世音寺・戒壇院 → 太宰府政庁・坂本宮 → 散策終了 → 18:00 博多駅到着(予定)

物産展を開催!

福岡同友会会員の自慢の逸品を女全交HPで紹介しています。福岡らしい、福岡ならではのものをお楽しみください。
 会場、または女全交HPから購入可能です!

開催要項

開催形式 リアル(第1~7分科会) & オンライン(第8~9分科会)
 ※第8~9分科会は完全オンラインの分科会です。ハイブリッド形式ではありませんのでご注意ください。全体会はオンラインで配信します。

会費 リアル参加(第1~7分科会) **16,000円**(宿泊費・懇親会費別)
 ※人数限定懇親会を開催予定 会費**8,000円**(定員400名)
 オンライン参加(第8~9分科会) **8,000円**
 ※消費税法基本通達5-5-7に該当する行事のため、課税仕入れにしないようにお願いします。

参加締切 2023年6月7日(水)
 ※6月8日(木)以降のキャンセルは会費全額をご負担いただきますのでご了承ください。

スケジュール	6月22日(木)	6月23日(金)
	12:00 受付開始	9:00 全体会開始
	13:00 分科会開会	来賓挨拶
	18:00 分科会終了	分科会報告
	18:30 懇親会(定員400名)	10:00 記念講演
	20:30 懇親会終了	11:30 まとめ
		12:00 閉会

会場 リーガロイヤルホテル小倉
 福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-2 TEL:093-531-1121

第26回女性経営者全国交流会 in 福岡 参加申込書

お申込みは所属の同友会事務局までお願いいたします。

会社名	分科会	第1希望	第2希望
役職			
ふりがな	懇親会参加(会費別) ※どちらかに○をお付けください。 参加 不参加	オプションツアー ※参加希望の方のみどちらかに○をお付けください。 連絡先(携帯番号) ※ツアー参加の方のみご記入ください。	Aコース Bコース
お名前			

*第8~9分科会は完全オンラインの分科会です。ハイブリッド形式ではありませんのでご注意ください。/ *本登録内容は、行事設営のために中同協の管理の下、サービス提供に係る情報の配信や参加者名簿作成に活用し、目的の範囲内で適正に取り扱います。/ *本行事の様子は撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただくことがあります。参加者の皆さんの写真が掲載されることがありますので、不都合がございましたら所属同友会事務局までご連絡ください。



Welcome "CHANGE"
 新しい時代の創造
 共に生かしあい、育ちあい 進化する未来へ

2023
分科会 6.22(木) 13:00開会
全体会 6.23(金) 9:00開会
 記念講演

会場 リーガロイヤルホテル小倉
 〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-2
 (第8~9分科会のみオンライン)

主催 中小企業家同友会全国協議会
 〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13
 岩本町寿共同ビル3F
 TEL:03-5829-9335 FAX:03-5829-9336
<https://www.doyu.jp>

設営 (一社)福岡県中小企業家同友会
 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9-15
 福岡県中小企業振興センタービル11F
 TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230
<https://www.fukuoka.doyu.jp>

後援 内閣府男女共同参画局、福岡県、北九州市

協賛 (公財)北九州観光コンベンション協会

女性経営者全国交流会 開催目的

1. 報告や交流を通じて「人を生かす経営」とは何かを掴み、経営姿勢や経営指針の確立、労働環境の整備など、具体的に自社経営に反映させ経営力強化につなげます。
2. 報告や交流を通じて変化する時代の実情を掴み、経営判断の一助とします。
3. 性別や年齢、地域など、立場や背景の違う仲間との交流を通じて、それぞれの視点や感性の違いに学び、多様性のある企業づくりや組織づくりにつなげます。
4. 中小企業経営や女性、多様性などのキーワードでつながった参加者が経営での悩みや課題を共有し、共感し、励ましあうことで、経営する上での英気を養います。
5. 経営実践を通じて地域課題解決を図っている事例を聞いて、「地域を支える中小企業像」のイメージを具体化させ、自身も実践していることに気づき、また、仲間の実践に刺激を受けるなどして中小企業経営者としての自覚を高めます。
6. 生活上や経営上の身近な課題や困りごと、それらに対する問題意識が大きな社会問題解決の糸口となっていることに気づき、企業経営実践を通じた経営環境改善の実践につなげます。

記念講演

6月23日(金) 10:00~11:30

100年、200年続く企業に カギは多様性



かつ き まさ こ
甲木 正子氏
(株)西日本新聞社
執行役員北九州本社代表

プロフィール

福岡県北九州市生まれ。国立福岡教育大学卒。1988年4月、男女雇用機会均等法2期生として西日本新聞社に記者として入社。経済部、東京支社報道部(経済担当)、北九州支社編集部などを経て2009年4月から1年間、韓国釜山市(友好紙の釜山日報社)に駐在。北九州本社営業部長、グループ経営委員会委員、北九州本社副代表などを経て2021年6月より現職。

男女雇用機会均等法以降2代目の女性記者として入社した甲木氏。入社2年目で念願だったサツまわり(県警担当)の記者になると、水を得た魚のように飛び回り、ベテラン刑事から「取材のイロハ」を教わりながら仕事を覚えた甲木氏は女性記者の草分け的存在。「新聞社として久しぶりに採用した女性記者の君達が辞めるなら、女性は育てても無駄と判断する。来年からの女性の採用は君達の働き方にかかっている」と、入社時の上司の言葉からも見て取れるように長らく男社会だった新聞社で結婚、育児にキャリアアップと、道なき道を拓き続けました。

昭和から平成、そして令和へと時代の移り変わりとともに場所や立場が変わっても、いつも「前例がなかった」ゆえのハードルを目の前にしつつ、それを素直に受け止め、前向きに自身の人生の枠を広げてきた体験と、100年以上続くビジネスモデルと言われてきた新聞業界人としての視点で、「未来永劫続く企業」へのチャレンジを提唱し、そのヒントとなるキーワード(考え方)を語ります。

リアル会場分科会(第1~7分科会)

6月22日(木) 13:00~18:00

分科会 1 長崎



人を生かす経営、ダイバーシティ経営 求めたのは社員の笑顔と健康。これまでと異なり、そしてその先へ ~ありがとう、経営指針~

みやけ
三宅 ちはる氏
長崎海産(株) 代表取締役
長崎同友会 諫早支部 経営労働委員長
[設立]1950年4月/[社員数]36名(うちパート・アルバイト等23名)/[年商]8億3,800万円/[事業内容]海産乾物の卸売りと製造/[URL]https://e-niboshi.com/

世はコロナ禍。2022年度、日本農林漁業振興会会長賞を受賞した新商品はSWOT分析から生まれました。経営に悩む社長を導いた経営指針。社内、社員、業態、そして自分はどうに変化したのか? 激動の時代を社員と共に生き抜く女性経営者の、これまでとこれからを報告します。

分科会 2 東京



経営革新・事業創造 Just do it! ~悩むよりまず動け ピンチを一転、チャンスを手繰り寄せる最強の「負けん気経営」

よろず えい こ
萬 英子氏
(株)みどりえ ビオ ジャパン 代表取締役
東京同友会 女性部幹事長、目黒支部副支部長、飲食部会幹事
[設立]2001年/[社員数]38名(うちパート・アルバイト等30名)/[年商]2億1,000万円/[事業内容]有機食材を使用した調理品・スイーツの企画・小売、飲食店、弁当宅配・ケータリング、通信販売/[URL]http://www.midorie-organic.com

自他共に認める負けず嫌いという萬氏。堅調だったオーガニックのケータリング事業はコロナ禍で大打撃を受けますが、いち早く獲得したコロナ対策融資や事業再構築補助金を駆使し、新たな切り口で業績を回復。「十分準備ができていなくてもまず行動し、考えながら形を作っていく」という圧倒的な行動力と決断力で聞く人の背中を押してくれる報告です。

分科会 3 大阪



生活者の視点からの起業 私たちの手で地域を変えてゆこう! 溢れる想いと明確なビジョンが未来を創る!

ひ お
檜尾 めぐみ氏
NPO法人発達障害サポートセンタービューア 理事長
大阪同友会 理事・第30回全大阪経営研究会実行委員長
[設立]2006年6月/[社員数]50名(うち非常勤34名)/[年商]1億9,600万円/[事業内容]障がい福祉サービス業/[URL]https://pure-higashiosaka.com

障害を持つお子さんの子育てに困惑。「わが子が生きる場を作る」必然とされた起業。行政(東大阪市)と連携し、障がい福祉分野で様々な役割を担う。とはいえ経営がわからない。その時出会った同友会。社員とともに指針づくりと人を生かす経営を実践。ビジョンを視覚的に作り上げ実現していく過程。その中で何度も度重なる覚悟。地域にとってなくてはならない存在になる溢れる想いと実践を報告します。

男女関係なく働きながら 共に育ちあう社風づくり そうきたか…共育ちは社員の悩み解決から

分科会 4 香川



の つ や す お
野津 靖生氏
(株)コスモ不動産 代表取締役
香川同友会 理事・中讃第2支部支部長
[設立]2013年11月/[社員数]30名(うちパート・アルバイト等6名)/[年商]4億5,700万円/[事業内容]不動産仲介業、不動産管理業、不動産賃貸業等/[URL]https://www.cosmo-fudousan.com/



かめ い と き こ
亀井 時子氏
(株)コスモ不動産 経営企画シニアアソシエイト

賃貸業にシフトする中で生活に役立つ視点の提案を重視した結果、女性社員が6割になりました。自分では想像しなかった社員からの困りごとに耳を傾け、業務改善していくと男女関係なく共に育ちあう風土ができ、社員の努力によって丸亀市女性活躍実践アイデア大賞を受賞します。経営者の聴く力の大切さについて考えます。

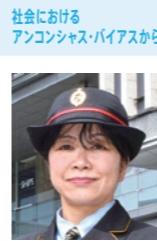
分科会 5 京都



しみず み な こ
清水 美奈子氏
(有)西野山 取締役
京都同友会 山科支部幹事・女性部会幹事
[設立]2003年9月/[社員数]26名(うちパート・アルバイト等24名)/[年商]2億7,000万円/[事業内容]コンビニエンストア

地域の高齢化という課題に社員と地域との連携で「スローショッピング、スローレジ」など独自スタイルで取り組むコンビニ。不採算と見て取れる事も付加価値と捉え安定した売上につなげています。接客業の前に人としてを大事にする経営者の姿勢が社員教育にも生き地域になくしてはならない店になりました。地域企業が地域を創ります。

分科会 6 福岡



か ね が え り え
鐘ヶ江 理恵氏
九州旅客鉄道(株) 博多駅長
[設立]1987年4月/[社員数]7,647名/[年商]3,295億円(2021年)/[事業内容]旅客鉄道事業等/[URL]https://www.jrkyushu.co.jp/



つ か さ き
塚崎 ひとみ氏
(株)ビーイング 代表取締役社長
福岡同友会 玄海支部
[設立]2020年6月/[社員数]12名(うちパート・アルバイト等7名)/[年商]10億5,000万円/[事業内容]アスクル販売代理店他/[URL]https://b-being.jp/index.html

鐘ヶ江氏は九州最大の駅「博多駅」の女性二人目の駅長です。アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)を感じた経験もありながらリーダーシップを発揮活躍されています。塚崎氏は、急逝した先代(夫)から会社を引き継ぎ、発展へと導いたのは弱みが強みに変わったと断言されます。お二人の活躍の土台となった社内風土や社会の動きを探ります。

見学分科会(定員30名)

※見学分科会の申込締切は4月25日(火)です。集合時間・集合場所につきましては、参加者に改めてご案内します。

分科会 7 福岡



は た な か さ え こ
畠中 五恵子氏
(有)畠中育雛場 代表取締役
福岡同友会 飯塚支部
[設立]1980年11月/[社員数]67名(うちパート・アルバイト等40名)/[年商]5億円/[事業内容]採卵鶏の育成、及び鶏卵とその加工品の販売/[URL]https://www.rannoshou.jp/

「人間万事塞翁が鶏」 中小企業の生き残り戦略は行動力と挑戦!

チャレンジするとき、思い悩むのではなくまず行動する事を心がけ、失敗からも多くを学び、次への足掛かりとしている経営が今につながっています。いち早くネット販売を開始し、6次産業化の取り組みを導入。それが女性経営者×6次産業化の成功例として安倍元総理大臣の企業視察にもつながりました。足掛かりと現状・そしてその先に見据える未来について学びます。

オンライン分科会(第8~9分科会)

※ハイブリッド形式ではありません。

分科会 8 中同協



い し づ か と も こ
石塚 智子氏
(有)ソフィア企画 代表取締役
中同協女性部連絡会副代表、愛知同友会広報副部長
[設立]1989年1月/[社員数]9名/[年商]5,000万円/[事業内容]エネルギー小売業販促支援・印刷関連サービス/[URL]http://www.sophiakikaku.com/



む ら い ゆ か
村井 由香氏
(株)キャピタルコーポレーション 代表取締役
中同協女性部連絡会副代表、広島同友会副代表理事
[設立]1985年4月/[社員数]37名(うちパート・アルバイト等25名)/[年商]1億3,800万円/[事業内容]飲食業・お惣菜製造及び通信販売/[URL]https://capital-co.net/

「女性部はなぜ必要?」一問いに対する正解はなくても、時代、地域、各自の年代や背景など、ちがいを超えて共通するものがあるかもしれません。同友会に女性部(当時は婦人部)ができて50年、その間に変化したことや変わらずに大切にしてきたことを、先輩たちのエピソードを交え紐解いていきます。一人ひとりの「今ココ」と「これから」を共有しながら、次の一歩を踏み出す機会にしましょう。

分科会 9 岩手



む ら ま つ な お こ
村松 直子氏
信幸プロテック(株) 専務取締役
岩手同友会 理事・女性部会長
[設立]1987年/[社員数]45名/[年商]8億円/[事業内容]空調設備施工、修理、保守。住宅設備保守販売/[URL]https://www.srs.co.jp

社員が1年がかりで全員の想いを具現化した新社屋「こえるオフィス」。お客様・社員同士の垣根、既存の価値観、そして災害・緊急事態を乗り「こえる」など、自ら1歩踏み出すことで変わる・成長する意味を「こえる」に込めました。その根幹には先代が大切にしてきた「人を生かす経営」をしっかり受け止め、DXの活用で発展させていこうという、後継の強い想いがありました。